事例No.	2039
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	埼玉県

事例区分	DX

タグ	・福祉・介護 ・（行政改革）業務の効率化 ・ICT

事例種類	医療・福祉・健康

事例内容・タイトル

介護現場におけるICTの導入・活用を段階に応じて支援

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

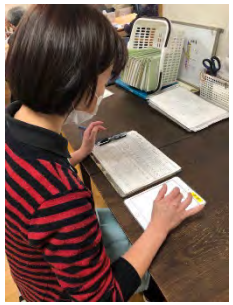
59 介護現場におけるICTの導入・活用を段階に応じて支援【埼玉県】

事業の概要

○ 埼玉県では、介護負担の軽減や介護サービスの向上等を目的として、介護現場におけるICT等の導入を促進しており、介護保険が適用される介護事業者に対して、令和2年度から「ICT導入支援モデル事業」を、令和3年度から「スマート介護施設モデル事業」を実施している。

○ 「ICT導入支援モデル事業」は、介護現場におけるICTの導入経費を補助し、導入した機器等の活用について、ICTと介護の両方に詳しいアドバイザーを派遣することにより、支援を行う事業である。

○ また、「スマート介護施設モデル事業」は、既にICTを導入している事業所において、運用方法等に関する長期の支援を行うことにより、モデルケースを作り、県内に展開していくことを目指すものである。



タブレット端末を活用

【参考情報①】 人口：739.4万人　関連URL：
https://www.pref.saitama.lg.jp/a0603/kaigo-net/ict/dounyushien.html
https://www.pref.saitama.lg.jp/a0603/kaigo-net/ict/smartkaigomodel.html（県HP）

【参考情報②】地域医療介護総合確保基金（厚生労働省）とは
URL：
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000060713.html

もっと知りたい！　担当者にインタビュー



（総務省）取組の経緯・きっかけを教えてください。



（埼玉県）介護需要が高まる一方、介護人材の大幅な不足が見込まれており、介護施設における生産性の向上は喫緊の課題です。そこで、ICTなどのテクノロジーを効果的に活用して介護の質の向上を図るとともに、職員の負担軽減や働きやすい介護現場の普及を促進していくことが必要だと考え、ICT導入・活用の支援を実施することを決めました。



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？



ICT導入支援事業及びスマート介護施設モデル事業の実施にあたり、厚生労働省の「地域医療介護総合確保基金」を活用しました。



事業の近況を教えてください。



「ICT導入支援モデル事業」では、令和2年度に4事業所、令和3年度に3事業所に対し支援を実施しました。モデル事業所からは、記録業務にかかる時間の半減等の成果が報告されています。
また、「スマート介護施設モデル事業」では、令和3年度にモデル施設２施設がICT等を活用した業務改善を実施し、職員の負担軽減を実現しました。

★担当：埼玉県福祉部 高齢者福祉課★

令和3年度事業費　13,676千円
（うち、地域医療介護総合確保基金（厚生労働省） 9,000千円）